

1.日 時：2022 年 9 月 15 日（木）18 時 00 分～19 時 00 分

2.場 所：各受講者端末前(テレビ会議システム「Zoom」を活用)

3.出席者：西川智、高橋孝一、山下昌宏、丸谷浩明、小森谷友和、中村譲治、大石育三、大竹秀昇、石川佳代子、檜山悟史、石井秀樹、神谷旭、加藤恒雄、小沢裕治、壁谷初美、松下哲明 敬称略・順不同

4.議事内容：

(1) 病院機能の維持に向けて 西川座長

現在取り組んでいる病院 BCP の調査研究について紹介された。

限られた復旧資源の奪い合い
2004年10月西川の新潟での実体験

REC

HOTEL
HOTEL
○○電力が1ヶ月1棟丸ごと完全予約

○△保険が営業所丸ごと1ヶ月予約
TAXI
TAXI

△△ガスが1ヶ月1棟丸ごと完全予約

初動対応が終わり、ふと我に返ると、今夜の宿がない！
やつとの思いで、屋根裏部屋に宿泊

**新潟中越地震ですら、こんな困り込み、
南海トラフでは？**

(2) 質疑応答、意見交換（一部のみ記載）

- ・ 中小病院では人員が少ないことや、遠隔地居住で人員が参集が困難。調査には個人情報収集が必要となるので、この点に注意することが必要。
- ・ 病院は製造業などと異なりサプライチェーンの階層が短い。薬品等の会社が病院内に出先を設けているケースもある。リスクコミュニケーションが
- ・ 感染症対策も重要である。ヘルパーが感染して従業員が不足するケースもある。
- ・ 個々にアンケートを出すよりは、自治体病院の系列、病院グループ長に対して依頼したほうが回収率が向上するかもしれない。
- ・ 病院単独ではなく、行政を巻き込んだ BCP という視点があってもよい。

5.次回開催予定：

日 時：10月開催で調整中

場 所：Zoom 予定

以 上